

君津市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

令和3年4月

1. 目的
君津市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムは、緊急的に耐震診断及び耐震改修を進めることにより、建築物の耐震化を促進し、災害時に被害の軽減を図り、災害に強いまちづくりを推進することを目的とする。

2. 位置付け
君津市耐震改修促進計画に位置付け予定。

3. 対象区域及び対象建築物
<p>■対象区域 君津市全域とする。</p> <p>■対象建築物 昭和56年5月以前に着工された木造の戸建て住宅で、階数が2以下であり、居住の用に供する部分の床面積が当該住宅の延べ面積の2分の1以上を占めているもの。</p>

4. 対象期間
令和2年度から令和7年度までとする。

5. 取組内容・目標等	
令和3年度は、以下のとおり財政的支援と普及啓発等を実施する。	
■財政的支援	
1	①木造住宅耐震診断士を派遣し、耐震診断に係る経費を負担する。 [目標：20件]
2	②住宅の耐震改修費（改修設計費、工事監理費含む）に対する一部補助を実施。 [目標：8件]

■普及啓発等	
1	【住宅所有者への直接的な働きかけ】 ①戸別訪問または、ダイレクトメール等を送付し、耐震化を促す。 [目標：300件]
2	【耐震診断済みの住宅所有者へのフォローアップ】 ①耐震診断の結果報告時に耐震改修の補助制度の説明を行う。 ②耐震診断後、一定期間経過しても耐震改修を行っていない住宅所有者に対して、メール、電話連絡等の方法により耐震改修を促す。
3	【耐震改修事業者の技術力向上を図る取組等】 ①ちば安心リフォーム推進協議会が開催する説明会を案内し、参加を促す。 ②耐震診断実施者へ改修事業者リストを配布等する。
4	【耐震化の必要性に係る普及啓発】 ①市の広報誌等で周知を行う。 ②定期的に無料の耐震相談会等を開催し、啓発を図る。 ③自治会回覧等を通じてチラシを配布する。

6. 実績（令和2年度）	
■財政的支援	
1	① [目標：20件] 実績：14件
2	② [目標：8件] 実績：0件
■普及啓発等	
1	① [目標：300件] 実績15件（ダイレクトメール）
2	①令和2年4月より実施、②3件実施
3	①WEB講習の案内を実施、②令和2年4月より実施
4	①2回実施、②9回実施、③1回実施

7. 自己評価
<p>■財政的支援 耐震診断が目標20件に対して14件の実施したが、耐震改修へ繋げることができなかった。</p> <p>■普及啓発等 新型コロナウイルス感染症の影響により、戸別訪問での住宅所有者への直接的な働きかけが実施できなかった。</p>

8. 改善策
<p>■財政的支援 耐震改修費（改修設計費、工事監理費含む）に対する補助金の代理受領制度を導入し、住宅所有者の金銭的負担の軽減を図り、耐震改修の実績に繋げる。</p> <p>■普及啓発等 戸別訪問に代わり、ダイレクトメールを送付し、所有者へ耐震化を促す。</p>